

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(歩きたくなるような町、賑わいと魅力ある交流の場の形成)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元住民はもとより本町を訪れる観光客の人々に本町の特色ある産業文化から生まれた地場産品の展示スペースを持った産業観光会館を建設する。また、会館内には、新しい商品開発やイベントの企画立案や各種まちづくりグループの情報交換のできる研修会議室を整備する。そして、各種イベントや観光の情報を発信させる施設としても活用する。 産業観光会館に商工会館を併設することにより、町内の商工業者、農林水産業者が販路開拓の際の支援体制を強化させる。 「手づくりほんものセンター」と「てるはドーム」との間をより魅力ある散策路として整備する。 産業観光会館をこの散策路のメインストリート沿いに建設することによって、新たな交流の拠点となり、そのために歩道を魅力的な空間のある道路に整備し、多くの人々が憩える場を提供する。 中心市街地の駐車場が少なく地元消費者や今後乗り入れが見込まれる大型バス用駐車場の整備を行い、利用者や観光客の利便性を図る。 スポーツキャンプや大会イベントなどの開催も多いので観光以外の入込客も多い、各スポーツ施設のグレード化を行い中心市街地への集客を図る。 本町は、森林セラピー基地としても認定されおり市街地近くにも豊かな森林があり、周辺には綾城や綾国際クラフトの城といった観光施設やスポーツ施設も整っている。そのため周辺の景観整備を行い、合わせて森林セラピーの周遊コースとして観光客の誘導、またスポーツ選手のリフレッシュコースとしての活用を図る。 中心市街地の活性化を図るため、新たなイベントの企画やまちづくりアドバイザーを招聘し、魅力あふれるまちづくりを推進する。 <p>整備方針2(快適なドライブのできる安心安全な道路の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内有数の観光スポットである照葉大吊橋への大型観光バスの通行が可能となり、今後多くの乗り入れが見込まれる。しかし、町内への玄関口となる幹線の町道は、路盤が悪くドライバーや乗客に不快感を与えている。そのため、景観づくりに配慮したイメージアップした道路整備を行う。 市街地への大型バスの進入が安心安全にできるよう一般道や交差点の改良を行い、歩行者の安全確保を図る。 	<p>錦原森林緑地公園景観整備事業(地域生活基盤施設(緑地)／提案事業)</p> <p>産業観光情報案内板整備(地域生活基盤施設(情報板)／基幹事業)</p> <p>桑下線(高質空間形成施設(緑化施設等)／基幹事業)</p> <p>横町栄町線(高質空間形成施設(緑化施設等)／基幹事業)</p> <p>深田灰原線(高質空間形成施設(緑化施設等)／基幹事業)</p> <p>産業観光会館建設(高次都市施設／基幹事業)</p> <p>手づくりほんものセンター駐車場整備(高次都市施設／基幹事業)</p> <p>スポーツ施設改修整備事業(地域創造支援／提案事業)</p> <p>既存老朽化施設等解体除去事業(地域創造支援／提案事業)</p> <p>中心市街地活性化推進事業(まちづくり活動推進事業／提案事業)</p> <p>交通安全事業桑下線(関連事業／町)</p> <p>交通安全事業横町栄町線(関連事業／町)</p> <p>産業観光会館整備事業(関連事業／商工会)</p> <p>北麓市野々線(道路事業／基幹事業)</p> <p>南麓三本松線(道路事業／基幹事業)</p> <p>灰原線(道路事業／基幹事業)</p>
<p>その他</p> <p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動</p> <p>本町は、これまでのまちづくりが評価され数多くの受賞や指定を受けてきている。そうした観光資源や地域資源が今でも豊かに存在しており、それらの資源を住民の創意と工夫により、さらに価値の高い、そして、人を寄せ付け魅力あふれたものにする可能性を持っている。そのために、産業観光会館を中核的拠点として、そうした資源を活かして、行政と商工会や各種まちづくり団体とが、これまで以上に協働による取り組みを継続していけば、すばらしいまちづくりが今後も展開することができると思われる。そのために活動組織へ継続的に支援をしていく。</p>	

綾地区(宮崎県綾町) 整備方針概要図

目標	自然豊かな綾の文化が体感できる魅力と賑わいのある中心市街地の再構築を図り、「人と人との交流の盛んな活力あるまちづくり」を目指す。	代表的な指標	産業観光会館研修会議室の活用状況 (回/年)	30 (19年度) → 50 (25年度)
			来街観光客数 (人/年)	318,272 (19年度) → 400,000 (25年度)
			()	()年度 → ()年度

